

第42回

海とさかな

自由研究・作品コンクール

「海とさかな」自由研究・作品コンクール

主催／朝日新聞社、朝日学生新聞社

後援／農林水産省、文部科学省、国立研究開発法人海洋研究開発機構、国立研究開発法人水産研究・教育機構、
公益財団法人海外子女教育振興財団、公益社団法人日本水産学会

協力／公益社団法人日本動物園水族館協会

協賛／株式会社ニッスイ

<https://www.umitosakana.com>

目次

1P	賞の紹介	9P	【創作部門】絵画 作品紹介
2-3P	応募のきまり	10P	【創作部門】作文 作品紹介
4P	応募の流れ	11P	【創作部門】工作 作品紹介
5-6P	【研究部門】観察図 作品紹介	12P	「海とさかな」自由研究・作品コンクールでSDGsを学ぼう!
7-8P	【研究部門】自由研究 作品紹介	13-14P	海と魚を守るニッスイグループの取り組み

賞の紹介

最優秀賞(研究部門・創作部門)

農林水産大臣賞／文部科学大臣賞／海洋研究開発機構理事長賞／
水産研究・教育機構理事長賞／日本水産学会会長賞／朝日新聞社賞／
朝日学生新聞社賞／株式会社ニッスイ賞

計16点

- 上記の各最優秀賞受賞作品に対して賞状・盾・副賞として図書カード(5万円分)を贈呈します。
- 黒瀬ぶり1匹を贈呈します。

学校・団体協力賞

学校・団体応募にて登録いただいた中から、50校(団体)程度に図書カード2万円分を贈呈いたします。

優秀賞

「研究部門」「創作部門」各賞の他、最終審査会まで残った作品の中から、惜しくも最優秀賞に選ばれなかった作品には優秀賞として、賞状と図書カード(5千円分)を贈呈します。

海とさかな
博士号認定証

応募者全員に名前を入れた

「海とさかな博士号認定証」と参加賞を贈呈



応募のきまり

テーマ 『海とさかなとわたしたち』

わたしたちが毎日食べている魚。たくさんのいのちを育てている海。海も魚も、わたしたちの暮らしと深くつながっています。なぜ? どうして? と、海や魚のふしぎやその美しさに目をむけて、自由研究、観察図、作文、工作、絵画で「表現」してみましょう。

審査員

猿渡 敏郎	東京大学大気海洋研究所 助教 (審査委員長)	神保 充	日本水産学会・北里大学海洋生命科学部 教授
長谷川裕康	農林水産省 水産庁 増殖推進部 研究指導課長	森田 和良	文京学院大学 人間学部 児童発達学科 特任教授
有本 淳	文部科学省 初等中等教育局 教育課程課 教科調査官	高山 裕喜	朝日新聞社 科学みらい部長
亀井 雅彦	海洋研究開発機構 海洋科学技術戦略部長	清田 哲	朝日学生新聞社 編集部長
桑原 隆治	水産研究・教育機構 経営企画部 次長	吉田 桂子	株式会社ニッスイ コーポレートコミュニケーション部長

個人応募 / 学校・団体応募

以下の2部門5分野から選んでください。下記の規定にそって作品をまとめてください。

研究部門

観察図分野

A3判(29.7cm×42cm)か、四つ切り(38cm×54cm)サイズの画用紙を使用。
下記の4項目を記入する。
①テーマ ②動機(なぜ、この題材をえらんだか)
③観察図を描いて分かったこと ④感想など

自由研究分野

スケッチブックなどの市販のものや、オリジナルブック(画用紙などをとじたもの)に、文章、絵、写真などを見やすくまとめる。
※サイズは、スケッチブック等の場合、B4判サイズ以内で、枚数は12枚(24ページ)以内(表紙・参考資料を含む)。
※資料を添付する場合は、三辺の合計が100cm以内、重さ3キロ以内。
※資料などで、貴重なものや壊れやすいもの場合は送付せず、写真などで代用する。

創作部門

絵画分野

A3判(29.7cm×42cm)、または、四つ切り(38cm×54cm)サイズの画用紙1枚(八つ切りなど小さい分には応募可能)。
※「絵画」は写真や図鑑、インターネットの画像をそのまま描くのではなく、実際に見た光景や想像した世界を描くこと。

作文分野

(創作文も含まます)
400字づつ原稿用紙5枚以内。薄い文字が無いように、丁寧に書く。

工作分野

(絵本も含まます)
工作作品:タテ+ヨコ+高さの三辺の合計が100cm以内。重さが3キロ以内。
絵本作品:B4判(25.7cm×36.4cm)サイズ以内のスケッチブックなどの市販のものや、オリジナルブック(画用紙などをとじたもの)を使用し、10枚(20ページ)以内にまとめる。
※壊れやすい素材や液体あるいは液体状の素材を作品に使わないでください。

個人応募は各家庭からの応募です。学校や団体からの応募は1名であっても学校・団体応募となります

応募資格
小学生

応募について

■応募申請登録期間／2023年6月1日(木)～9月29日(金)

※「海とさかな」自由研究・作品コンクールのHP (<https://www.umitosakana.com/>) から登録し、応募番号が記載された「応募カード」を取得してください。
※応募者名は「海とさかな博士号認定証」に印刷しますので、お間違えのないように入力してください。

■作品応募受付期間／2023年6月1日(木)～9月29日(金) ※当日消印有効

■作品送付先／「海とさかな」自由研究・作品コンクール係

〒354-0045 埼玉県入間郡三芳町上富236-1 作品発送時の送料は出品者のご負担となります。

作品の送付や応募方法など、問い合わせはすべて
guide@umitosakana.comまでお願いします。

注意事項

■<作品の返却>について

入賞作品をのぞき作品は返却しません。写真やコピーで保存することをお勧めします。作品を手元に置いておきたい場合はオンライン応募(個人応募)をお選びください。

■著作権(版権など)、肖像権

入賞作品の著作権(版権など)は主催者・協賛者に帰属します。応募ガイド、株式会社ニッスイ広報誌などに2次利用する場合がございます。

■<作品名>について

作品には必ず題名(20字以内/文字数厳守)をつけてください。応募申請登録時に作品名が不明(または未定)の場合、作品名を「海とさかな」と記入してください。

■<応募カード>について

作品には必ず応募登録番号が記載された「応募カード」をつけて提出してください。「応募カード」は、各作品の分かりやすい部分にしっかり貼り付けてください。応募登録番号は応募申請登録をすると発行されます。オンライン応募の場合は応募カードの添付は不要です。

■<肖像権>について

出張授業やワークショップ、表彰式の様子を、朝日小学生新聞やコンクールホームページ、株式会社ニッスイの広報誌、カレンダー、ウェブサイトなどに掲載する場合がございます。

■<個人情報>について

○作品の送付に際して、個人情報がわかるような資料などを作品と一緒に送らないでください。

○入賞作品は公開されます。公開されては困るような内容を作品に掲載しないでください。

■<作品の素材>について

壊れやすい素材や液体あるいは液体状の素材を作品に使わないでください。

■<他の作品コンクールへの出品>について

重複応募を禁じます。重複応募の場合は、入賞を取り消します。

■<出典、引用>について

図鑑や書籍、新聞、ウェブサイトから引用・参考にした場合は、必ず出典を明記してください。

■<漁業権>について

場所によって漁業権が設定されている場合があります。漁業権を侵害しないよう生き物の観察・採取を行ってください。

■<作品の評価など>について

○参考資料として作品に添付した書籍などのコピーは評価の対象となりません。

○天然記念物など捕獲が禁止されていたり、法律に触れる行為で入手した魚介類をアツクアツク自由研究・観察図などは選考対象外とします。

入賞発表

2023年11月下旬～12月上旬に、朝日新聞、朝日小学生新聞紙上、および、「海とさかな」自由研究・作品コンクールホームページに掲載(予定)

表彰式

2023年12月9日(土)
オンラインにて開催予定

応募の流れ

はじめに
登録をしよう!

6月1日(木)から

応募申請登録開始!

①まずは検索!

海とさかな



②応募申請登録

コンクールについて 応募のきまり 応募の流れ 応募する 過去の受賞作品



①「応募する」から登録をしてください。登録後に「応募カード」が発行されます。登録方法がわからない場合は②「応募の流れ」をご覧ください。

個人応募
限定



オンライン応募ができるよ

個人の応募に限り、郵送での応募またはオンラインでの応募を受付いたします。

作品を手元においておきたい場合は、個人応募限定のオンライン応募をお選びください。詳しい応募方法はウェブサイトの「応募の流れ」をご覧ください。

※学校や団体からは1名であっても団体応募となるためオンライン応募にはご応募いただけません

団体応募
限定

応募ガイドブック
募集ポスター
専用画用紙を

無料プレゼント!

こちらからお申し込みください。

※数に限りがあるため、配布が終了となる場合がございます。



6月1日(木)から

作品受付開始!

郵送でも
宅配便でも
OK!

「応募カード」を作品に貼り付けて、作品が壊れないように気をつけて応募してね。

●作品送付先 〒354-0045 埼玉県入間郡三芳町上富 236-1

「海とさかな」自由研究・作品コンクール係

9月29日(金)

当日消印有効

作品応募締切

締め切り
に
遅れない
ようにね!

余裕を持って応募しよう